

平成29年2月定例会 経済委員会（付託）

平成29年2月27日（月）

〔委員会の概要 労働委員会関係〕

丸若委員長

ただいまから、経済委員会を開会いたします。（10時34分）

直ちに、議事に入ります。

これより、労働委員会関係の審査を行います。

労働委員会関係の付託議案については、さきの委員会において、説明を聴取したところではありますが、この際、理事者側から追加提出議案について説明願うとともに、報告事項があれば、これを受けることにいたします。

【追加提出議案】（資料①）

- 議案第52号 平成28年度徳島県一般会計補正予算（第5号）

【報告事項】なし

森労働委員会事務局長

今定例会に追加提出しております、労働委員会関係の平成28年度補正予算案につきまして、お手元にお配りをさせていただいております経済委員会説明資料（その3）により、御説明を申し上げます。

資料の1ページをお開きください。

1，一般会計予算のうち、ア，総括表の左から3番目，補正額の欄のとおり，今回198万3,000円の減額補正をお願いしており，補正後の予算額は，その右の計の欄でございますが，1億889万4,000円となっております。

資料の2ページをお開きください。

補正予算（案）の内容でございますが，イ，主要事項説明の表の一番右側の摘要欄に記載のとおり，1，委員会費の279万9,000円の減額につきましては，委員報酬について，また，給与費の81万6,000円の増額につきましては，事務局職員の給料・手当等についての補正となっております。

追加提出案件についての説明は以上でございます。

御審議のほど，どうかよろしくお願い申し上げます。

丸若委員長

以上で，説明等は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑をどうぞ。

長尾委員

分からないから聞くだけ聞く。説明が不足していて、今の説明で委員会費が279万9,000円とは、何が減っているのか。委員報酬とか。

船田調整課長

補正予算の委員会費の減額の理由についての御質問でございます。

279万9,000円の減額の内訳ですけれども、主なものといたしまして、定例総会、これは月2回開催するんですけれども、一応全員出席ということで予算を取っておりますけれども、欠席の委員が出たこと。それとあと、労働委員の専門相談というのを毎週木曜日やっているんですけれども、相談が予約制でして、相談がなければ開きませんので、そういった相談がなくなったことによる減額と、そういったところが主なものでございます。

長尾委員

その内訳を言ってくれないか。欠席したので当初予定した分が要らなくなったのが幾ら、それで担当するのが来なかったからというのが幾らと。

船田調整課長

まず、定例総会につきましては、委員が欠席したことによりまして約84万円の減額となっております。それと、専門相談の関係でこれが240万の減額、あとあっせん等につきましても当初予定していたものよりも少なくなっております、これが65万円程度の減額になっております。あと当初予算の算定に上がっておりませんが、出前講座とかをやっております、その関係では逆に当初予算に比べて52万円程度の増というところが主な内訳になっております。

長尾委員

それぞれもうちょっと丁寧に表とか描くとかして、簡単に終わらせないで、それで聞くんだけど、例えばその委員が80万円ぐらい、委員はあれ1日報酬が幾らで、それが何人分、かつ一番多いのは何回休んでいるのか。

船田調整課長

まず、委員の報酬単価でございますけれども、日額制でして、会長が1日2万8,600円、その他の委員が2万7,100円となっております。

総会では、当初予算では15人の24回ということで360人日だったんですが、実績見込みでは329人日ということで、31人日の減というようなことです。

あと大きなところでしたら、相談会ですけれども、これは180人日計上しておりましたが、実績として89人日ということで、91人日の減額といったところなんです。あともう一つ申し上げますと、あっせんにつきましては当初で90人日計上しておりましたが、実績見込みといたしましては66人日ということなんです。

長尾委員

そういうこと聞いてない。この委員は労と使と学識者と3タイプでしょう。3タイプで1年間に要は何回出席しなくてはいけないのか。そのうち一番多い人は何回欠席しているのかを聞いている。

船田調整課長

年間で何回出席しなければならないというのは。全体としては申し上げにくいんですけども、総会に関しましては24回ありますので、24回出席しなければならないという状況です。

今月末で22回になりますけども、全部出席されている方も何人かいらっしゃいますし、一番少ない方で13回ですから、11回程度の欠席されている方がいらっしゃいます。

長尾委員

要は、22回のうち13回出席しているのが一番出席回数が少ないわけだね。22回のうち13回。9回欠席しているわけ。それは誰かということは聞きはしないけど、そういう実態、例えばそういう言ってみれば半分近く出られない人なわけでしょう。そういう人を選ぶ、任命するというのはどういうこと。

船田調整課長

委員の任命に関しては、以前のこの委員会でお答えさせていただきましたけども、知事部局のほうでやっておりますので、ちょっと私どもはお答えすることができません。ただこの委員に関しましては、就任後ちょっと組織の中での立場が変わって、職務が重くなったといいますか、そういった関係で職務が増えて、私どもの総会に出席できないケースが多くなったというふうに伺っております。

長尾委員

これは、22回のうち、まだ年度終わってないけども、終わった段階で、今年1年間の今の委員の出席状況というのは一覧表はもらえますか。

船田調整課長

それは提供できます。

丸若委員長

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と言う者あり）

それでは、以上をもって質疑を終わります。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。

ただいま審査いたしました労働委員会関係の付託議案は、原案のとおり可決すべきものと決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

御異議なしと認めます。

よって労働委員会関係の付託議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

【議案の審査結果】

原案のとおり可決すべきもの（簡易採決）

議案第1号，議案第52号

以上で、労働委員会関係の審査を終わります。

今日が最後の委員会でございますので、一言御挨拶を申し上げます。

本委員会の審査につきましては、理事者各位におかれましては、常に真摯に対応いただきありがとうございます。

また、審査の過程において、いろいろ今日もありましたが、表明されました委員の意見等々については、今後の労働行政の進展に帰するという事で御対応をよろしくお願いいたします。

終わりに当たりまして、皆様方には、ますます御自愛いただきまして、それぞれの立場で今後とも県勢発展のため御活躍されますことを御祈念いたしまして、挨拶いたします。

森労働委員会事務局長

本年度、最後の定例会に際しまして、一言、御礼を申し上げます。

丸若委員長さん、山西副委員長さんをはじめ、委員各位におかれましては、この1年間、労働委員会の業務につきまして御審議を賜り、誠にありがとうございました。

御審議の中で頂きました御意見、御提言につきましては、職員一同、十分に留意いたしまして、労働委員会の設置目的でございます、労使関係の正常化、安定化の実現を図るため、日々、努力してまいる所存でございます。

今後とも、御指導、ごべんたつを賜りますようお願いを申し上げます、簡単ではございますが、お礼の御挨拶とさせていただきます。

1年間、大変ありがとうございました。

丸若委員長

議事の都合により、休憩いたします。（10時45分）